



波紋

発行所 教育活動総合サポートセンター

〒213-0033 川崎市高津区下作延5-11-8

E-mail support0731@luck.ocn.ne.jp

URL <http://www.kks-support.sakura.ne.jp/>



令和元年度 研究報告会

川崎市教育文化会館にて

〔研究主題〕 子どもに寄り添った多様な支援の実現に向けて
～不登校の様々な実相を踏まえて～



令和元年度「研究報告会」が川崎市教育文化会館大会議室で、2月22日(土)13時30分から16時30分まで行われた。今年度より川崎市PTA連絡協議会からも後援をいただいた。当日は、182名の参加者があり、理事長あいさつの後、齋藤研究部長から研究の経過やまとめ、常木研究部員からアンケート結果、阪本研究部員から実践事例の報告があった。次に、不登校経験者・保護者のお話の後、保崎研究部員の進行で全体での話し合いが熱心に行われた。今年度は、これまで「合理的配慮」をキーワードにして取り組んできた研究テーマ「不登校・いじめ等への対応」に一区切りをつけ、新たに「子どもに寄り添った多様な支援の実現に向けて」を主テーマとし、サブテーマを「不登校の様々な実相を踏まえて」として研究活動をスタートさせた。近年、「不登校」の捉え方に広がりが見え、より柔軟な理解、対応が求められるようになってきた。「学校に戻れるように支援する」ことも含みつつ、「その児童生徒にとって最も適切な対応、支援のあり方は何か」を考えて取り組むことが重要である。

指導講評は今年も引き続き、横浜国立大学名誉教授岡田守弘氏にお願いした。「多様な」「様々な」「不安」という3つのキーワードを中心に、岡田先生から今後の研究について貴重なご示唆をいただいた。研究の発端となった「不登校は問題行動ではない。では何なのか?」という問いに対する答えを求めて研究を積み重ねていきたい。

令和元年度 研究

子どもに寄り添った多様な支援の実現に向けて
～不登校の様々な実相を踏まえて～



サイエンスキッズ終わる！

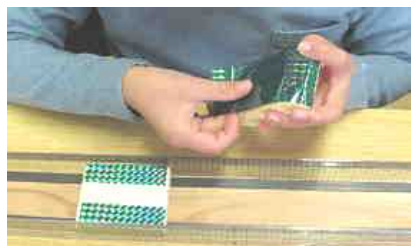
1/18(土)～2/16(日)

「令和元年度サイエンスキッズ(理科工作教室 全10回)」の最終回が2月16日(日)に宮ノ下で行われた。毎回、15人から20人くらいの参加がある。くるくるアニメーション・葉脈標本と押し花のしおり・磁気浮上ケーブルカーなど、子どもたちは自分で作ったものを大事そうに持ち帰っていた。

くるくるアニメーションを作ろう



葉脈標本と押し花のしおりを作ろう



磁気浮上ケーブルカーを作ろう



エネルギー・環境子どもワークショップin川崎2020

SDGs・地球温暖化防止及び美しい自然環境を維持する取組の一環を学習し合い、発表し合う場としての開催

2月8日(土)午前中、大戸小学校体育館で「エネルギー・環境子どもワークショップ」が開催された。この事業は平成30年度、地球温暖化防止活動環境大臣表彰を受賞している。当サポートセンターも、この実行委員会に共催として参加している。このワークショップがSDGs未来都市宣言をした川崎市の子どもにとって、充実感の持てる学習の場となり、美しい自然環境の維持や資源・エネルギーの確保について興味や関心、理解が深まる場となるよう取り組んでいる。



3月の行事予定

日	曜	主な行事
1	日	
2	月	
3	火	寺子屋西生田・たかつ・鷺沼 学習支援川崎教室
4	水	研究部会⑫ 学習支援幸・日吉教室 日本語支援東小倉 幸区学習支援連絡会
5	木	学習支援川崎教室
6	金	事務局会13時(教育会館) 役員会16時(教育会館) 学習支援幸・日吉教室最終
7	土	寺子屋西生田・たかつ体験活動
8	日	
9	月	
10	火	寺子屋西生田・たかつ 学習支援川崎教室
11	水	理事長副理事長会議⑩ 日本語支援東小倉最終 (大)子ども探検クラブ交流会15時30分
12	木	教育サポーター説明登録会①10時、14時(教育会館) 臨任研連絡協議会③(総教センター) 17時 学習支援川崎教室最終(南)運営会議②
13	金	
14	土	理事会③14時(教育会館) 臨時総会16時(教育会館)
15	日	
16	月	
17	火	教育サポーター説明登録会②10時、14時(教育会館) 寺子屋たかつ 学習相談部会⑪
18	水	
19	木	
20	金	春分の日
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	
25	水	
26	木	南野川、旭町最終
27	金	
28	土	所員会・お疲れ様会 12:30 NEC 玉川クラブ
29	日	
30	月	
31	火	